



こんにちは
横浜市議員

週刊ニュース

日本共産党

白井まさ子です

白井まさ子事務所

党港北・都筑区事務所内
横浜市港北区樽町1-24-36

TEL045-543-4138

FAX 045-543-2086

E-Mail:mail@shirai-masako.jp

http://www.shirai-masako.jp/

白井議員が登壇 市民の切実な請願の採択を呼び掛ける

9月21日、横浜市会では、今定例会に上程された市長提出議案等の採決が行われました。採決に先立ち、白井まさ子議員（党市議団副団長・港北区選出）が登壇。物価高騰対策を柱にした一般会計補正予算に賛成し、巨費を投じる旧上瀬谷通信施設地区の土地区画整理事業関連の議案に反対する討論を行いました。

また、今定例会には、福祉労働者の処遇改善、保育士の加配維持、女性差別撤廃条約の早期批准、18歳までの子ども医療費助成の拡充、現行の健康保険証の存続、女性に多い家族従業員の働き分を経費と認めない所得税法56条の廃止、自衛隊への個人情報提供の除外申請受付などの請願が市会に提出されました。しかしいずれも請願審議を行う委員会では不採択とされました。また、選択的夫婦別姓の実現を遠ざけることになる国への意見書が賛成多数で委員会可決し、議員提案として本会議に提出されました。

ジェンダー平等への足を引っ張ってはいけない

白井議員は、今回出された請願の多くは、保育・福祉など女性比率の高いケア労働者の処遇改善、妻の働き分の正当な評価、特に男女賃金格差に表れている女性差別の撤廃など、女性差別の解消を切に願うものだと述べ、その市民の声を不採択として無視し、さらに、選択的夫婦別姓の実現を先送りさせる意見書を国へ上げるなど、ジェンダー平等への足をひっぱる力が議会の中にあることが明らかに

なると述べ、改めて採択を求めました。その上で、日本共産党は引き続き、市民と力を合わせて、女性差別解消へ力を尽くす決意だと述べました。



本会議の採決の結果、市長提出議案は賛成多数で原案どおり可決し、請願については、学童保育と教育予算の拡充は全会一致で採択されたものの、他の請願については不採択となりました。引き続き、市政に市民の声を届け、市政課題が改善されるまで力を尽くします。

質問と答弁の全文はこちらです。→



自衛隊への個人情報提供問題に進展あり！

市民から「自衛隊への個人情報提供の除外申請受付を求める」請願が提出され、党市議団も紹介議員になりました。請願は市民局常任委員会で審議され、そこで「来年から除外申請を受け付ける」方向性が示され、自民党議員からも対象者に除外申請ができることを周知すること等が要望されました。党市議団は6月に「自衛隊への個人情報提供の中止を求める申し入れ」をしており、3項目のうち2項目が前進することになります。引き続き、市民の皆さんと力を合わせて頑張ります！

